

# 平成28年度 学校経営計画書

赤磐市立山陽東小学校 校長 坪井 秀樹

## ○本校のミッション（使命、存在意義）

- ◎学ぶ意欲、確かな学力、豊かな人間性などの「生きる力」を身につけた、心身ともにたくましい児童の育成。
- ◎地域に親しみをもち、地域を愛し、地域の発展に貢献できるような児童の育成。

## ○内外の環境分析

### <プラス要因>

- 熱心な教職員が多く、協働の気風が見られる。○明るく素直な児童が多い。
- 保護者は、学校の教育活動には協力的である。
- 地域ぐるみで子どもたちの育ちを支援していこうとする活動が充実している。

### <マイナス要因>

- 特別に配慮を要する児童が増えている。●主体性に乏しい面がある。
- 学力だけでなく、家庭の教育力も二極化現象が見られる。

## ○ミッションの追求を通じて実現しようとする本校の学校経営ビジョン（将来像、目指す姿）

<目指す学校像> ○学校教育目標である「かがやく東の子」の育成

<目指す児童像> ○考える子 ○がんばる子 ○優しい子 ○工夫する子

<目指す教職員像> ○指導力に優れた教職員（学級経営と授業を大切にする教職員）

○児童・保護者・地域から信頼される教職員

○協働と和を大切にし、組織的な学校運営に参画できる教職員（チーム東小）

## ○当該年度の具体的な学校経営目標・計画

### ◎学校経営目標

学校教育目標の実現に向け、学校の中がいつも気持ちのこもったあいさつにあふれ、確かな学びと豊かな心をはぐくみ、健康な子どもを育成することができる学校づくりを、『山陽東小スクールプラン』をもとに、「チーム東小」として家庭や地域と協働して行う。

### ◎経営の重点

#### 【たくましい体】

- 体を動かすことが大好きな子どもを育てる。
- 体育の時間だけでなく、朝、業間、昼休み、放課後に、一人一人の体力の向上を図る。
- PTAと連携し「睡眠・栄養・運動」の自己管理能力を育てる。

#### 【豊かな心】

- 自己肯定感を育成し、一人一人が大切にされ良さが認められる学級・学校づくりに努める。
- 気持ちのよいあいさつやていねいな言葉遣いができる子どもを育てる。
- 「廊下の歩き方・黙働」を徹底し、安全で落ち着きのある環境づくりに努める。

#### 【確かな学力】

- 岡山型学習のスタンダードを徹底し、分かる授業の工夫、個に応じた指導を行うことにより、一人一人の学力の底上げを図る。
- 授業に生きる家庭学習の内容の充実と習慣化を図る。
- 「学習の約束」「授業の約束」「持ち物の約束」徹底し、学習規律と学習習慣を身に付けさせる。
- 生活科や総合的な学習の時間では、課題に沿った体験的活動・探究的活動ができるようにする。
- 特別に支援が必要な児童への適切な指導・支援を行う。

#### 【地域・他校園と連携した学校づくり】

- 地域教育力を意図的に取り入れた教育活動の充実を図る。
- 開かれた学校づくりのための情報提供を推進する。
- 学区内の保育園・幼稚園、桜が丘地区の小中学校との相互理解に向けた取組を推進する。

#### 【チーム東小としての組織運営】

- ミドルリーダーを中心として全職員が協力して対応できる組織となる。
- 校内研修を充実し、互いの指導力を向上させる。
- 危機管理意識の向上に努める。